

高齢者施設等における面会・外出対応例(※1)

ステップ	判断基準(※2)			面会 対応例	外出 対応例
	県内 警戒レベル	地域の 感染状況	面会者の 状況		
3	感染 対策期	感染拡大	(本人) 2週間以内に感染拡大 地域へ訪問歴あり	原則、面会制限 ○看取り等を除く	原則、外出制限
2	感染 警戒期	感染者あり	(本人) 2週間以内に県外(感染 拡大地域以外)訪問歴あり	時間や人数を制限し、 厳重な感染予防策を 実施 ○2人以下、10分未満 利用者への接触禁止 差し入れ禁止 等	「三つの密」を避け、 感染対策を徹底 の上、外出可 ○時間や場所を 制限
1	感染 縮小期	2週間以上 感染者なし	(本人) 県外訪問歴なし (家族) 2週間以内に、 ・県外(感染拡大地域以外) 訪問歴あり ・感染拡大地域訪問歴ある が本人と濃厚接触なし	適切な感染予防のもと、 面会を実施 ○パーテーション設置 1.5m以上距離を取る 15分未満 飲食を控える 差し入れの消毒 等	「三つの密」を避け、 感染対策を徹底 の上、外出可
			(本人・家族) 2週間以内に県外への訪問 歴及び県外者との接触なし	通常の感染予防 ○マスク、手指消毒、 面会記録は必須 ○換気可能な別室を使用	

オンライン面会

※1 今回示した『対応例』を参考に、**各施設等の環境・状況・方針にあわせて、各段階の区分方法や対応を定めること。**

※2 『県内感染レベル』『地域の感染状況』『面会者の状況』のうち、いずれか高いレベルにあわせて対応すること。